

Faculty of Letters 2024

文学部

英文学科

哲学科

美学芸術学科

文化史学科

国文学科

同志社大学文学部で、 人の営みをひもとく。

「ひもとく」。本来、漢字では「繙く」と書きます。

「覆いを外し、本を開いて読む」という意味ですが、

近年では「紐解く」と表記されることも。

「解き明かす」「真実を明らかにする」といった意味でも使われ始め、

これまでとは違う概念になりつつあります。

言葉は生き物。人とともに常にゆらぎ、変わってゆくのです。

文学部が扱う「人文学」とは、人々が残したさまざまな文化をヒントに

「人間とは何か」を理解しようとする、はじまりの学問。

先人たちの知見を学ぶことで、うつろいゆく言葉や人の想いを捉え、

実体のない問いに答えを見出す力を養います。

同志社大学文学部は、創立以来約150年もの伝統の中で、

人文学の真髄を探究し続けてきました。

共に、人々が積み重ねてきた営みをひもといってみませんか。

専門分野を

各学科の専門性を高めることを重要視する同志社大学文学部では、1年次から少人数制の演習科目を設け、早期から専門性の高い教養を身につけられます。3年次にはすべての学生がゼミに所属し、自分の興味のある分野について学びを深められます。

深く
—
学ぶ

分野を超え

—
広く
学ぶ

同志社大学文学部には、所属学科で専門性を深めながら、他分野から知見を広められる「副専攻制度」が存在します。「学科型副専攻」、「横断型副専攻」、「サイエンスコミュニケーター養成副専攻」の3タイプから選択し、研究テーマを多角的に追究することができます。

人文学を究める同志社大学文学部の

4つのアプローチ

伝統文化の息づく

日本文化の故郷であり、国内外から多くの人が訪れる京都。有形・無形を問わず数々の国宝や文化財に囲まれ、多様な文化が融合する京都での生活は、学科での学びを本物の経験へと昇華させます。磨かれた豊かな感性と教養は一生の財産となります。

京都
—
で学ぶ

国境を越え

—
世界
で学ぶ

同志社大学が掲げる「国際主義」のもと、文学部生は積極的に留学に挑戦しています。未知の文化や価値観に五感で触れる体験は、語学力だけでなく真に世界に通じる“ものの見方”を養います。また、学内の国際交流においてもグローバルな視点が身につけられます。



私にとっての「文学部」

触れ合い、深め合うそれぞれの学び



哲学科 4年次生
廣田 雄亮

英文学科 4年次生
廣川 美咲

文化史学科 3年次生
孫 靖凱

2023年度 学部長
美学芸術学科
伊達 立晶 教授

同じ文学部に所属している学生でも、その学びの内容は千差万別。
今出川キャンパスで日々人文学を学ぶ3名の学生に、それぞれが経験した文学部での学びとその魅力を語っていただきます。

同志社大学文学部の魅力とは？

伊達:まずは皆さんが同志社大学へ入学した理由をお伺いしたいと思います。

廣川:私は中学生の時から英語の学習に興味があり、英語教育学を学べる同志社大学を志望しました。実践的な英語力を身につけられるオールイングリッシュの授業が豊富に展開され



ているのも決め手の一つです。

孫:以前旅行で京都を訪れ、京都御所を観光した時に偶然今出川キャンパスを見たのがきっかけです。日本の伝統文化が根付く京都の中心にありながら、レンガ造りの建築物など、西洋の面影があるキャンパスが印象に残りました。その後大学のことを調べて国際主義やキリスト教に基づいた教育理念を知り、東洋・西洋の文化が融合する環境で学びたいと思いました。

廣田:僕の場合ははっきりとした学部学科分類が理由です。高校生の時から興味があった哲学を必ず学びたいと決めていて、「文学部哲学科」というストレートな学科名の同志社大学を選びました。



学びを深め、そして広げていく

伊達:さまざまな理由で入学されたのですね。廣田さんは学科分類がきっかけだったとのことですが、実際に入学してどうですか？

廣田:初年度から専門の演習が必修科目として設けられていて、哲学の基礎をしっかりと身につけられました。4年間のカリキュラムも体系

だっていて、着実に応用力を高められます。また、僕は学びを深めていく上で哲学と密接に関わる美学も学びたいと考えようになりました。そこで副専攻制度を利用し、美学芸術学コースで他学科の科目も履修しながら多角的に研究を進めています。こうした制度で柔軟に学びの領域を広げられるのも同志社大学文学部ならではの強みですね。

廣川:学びを深めるにつれて他の分野とのつながりが見えてくる経験には、私も覚えがあります。英文学科では教育学系の他、言語学系、文学系、文化系と英語に関する幅広い分野を学びます。語学系の授業で学んだ発音のメカニズムとスピーキングの教え方が関連するなど、異分野の内容がつながる瞬間は多いです。
伊達:学術の世界でも、ある研究テーマについて複数の分野からアプローチする試みは珍しくありません。専門分野を深めつつ、違う視点でその分野を見つめ直すことは、学部生の皆さんにとっても良い経験になると思います。

大学生活で得たかけがえのない経験

伊達:廣川さんは英文学科の留学制度を利用し、カナダへ行かれました。現地ではどのような経験をしましたか？

廣川:カナダは移民の割合が全体の約20%を占めるほど国際色が豊かな国。留学ではさまざま



KEYWORDS

▷ キリスト教主義

今出川キャンパスにはキリスト教に基づいたさまざまな資産が保全されています。全学共通科目の同志社科目群やチャペルアワーなどを通し、キリスト教文化を体験できます。



▷ 副専攻制度

所属学科の専門教育とは別に、学びのチャンスを広げるために設けられた制度です。

学科型

- ・英文学コース
- ・哲学コース
- ・美学芸術学コース
- ・文化史学コース
- ・国文学コース

横断型

- ・人文学総合コース
- ・メディア文化コース
- ・アジア文化コース
- ・国際専修コース

サイエンスコミュニケーター養成

科学分野でおこる社会問題を正しく読み解き、解説できる力を身につけます。

▷ 留学制度

文学部は、学生の海外留学を積極的に支援しています。また、本学の所属研究員も世界中の研究機関と連携し、積極的に共同研究や国際シンポジウムに参画。国内にいなから、第一線の国際規模における研究内容を学ぶことができます。



まな国にルーツを持つ人々と交流できました。私の研究テーマは「第二言語として英語を学ぶための教育法」ですが、教科書には載らないような、世界各地の影響を受けた「生の英語」を知れたのは貴重な経験です。

孫:私は今まさに留学中ですが、観光で訪れた時とは違い、自分も京都の一員として文化を理解できている実感があります。身近な場所に神社仏閣などの歴史ある建築物があり、授業の合間に立ち寄れるのはとても魅力的です。日本の伝統や大学での学びを自分の中に取り入れていくことで、考え方を常に進化させています。

廣田:日々の大学生生活も2人の留学経験と同じく、新たな考えや価値観に出会う機会にあふれていると思います。大学では学生自身が問いを立てる主体的な姿勢が必要です。例えば哲学ではテキストを理解し、その上で前提を疑ってみるプロセスがありますが、この過程では自分の考えや常識は常に変わっていきます。この経験を経て、自分の思考が及ばないところにも、「もしかしたら他の考えがあるのでは?」と可能性を見出す力を養うことができました。

伊達:同志社大学文学部には学生一人ひとりが知的好奇心を育み、究められる環境があります。これから大学生になる皆さんにも、今回座談会に参加した3人のように、大学でしか得られない学びを見つけてほしいと願っています。

あなたにとっての「同志社大学文学部」とはどんな存在ですか？

生とは何かを探究し
先人達の英知に挑む
闘争の場



／廣田 雄亮 さん

深遠なる思索と
人文の啓蒙を促す
学びの舞台



／孫 靖凱 さん

自分を世界へ
導いてくれる
羅針盤



／廣川 美咲 さん

英文学科

Department of English

高度な英語力と教養を手に、
世界への扉を開く



英文学科は同志社英学校（1875年開校）から受け継ぐ伝統を進化させながら、世界に目を向けた真の国際人を育成しています。グローバル社会に必須である「英語」を徹底的に鍛え、培った英語力を活かして「英米文学・英米文化」と「英語学・英語教育」の2つの専門分野を深く学びます。また少人数クラスやレベル別クラスで「聞く・話す・読む・書く」の4つのスキルを強化。専門教育での学びを通じて、国際人として必要とされる高度な分析力、論理的思考力や豊かな自己表現力を養います。

英文学科では、さまざまな関心とレベルに対応する実践的な英語クラスも数多く開講しています。幅広いトピックを扱うネイティブ・スピーカーによるクラスのみならず、通訳や翻訳などの高度な技能を身につけるためのクラスも設けています。留学者数は学内でトップレベルで、充実した留学サポートがあるのも本学科の特長です。グローバルな教養を備え、広い視野を持って社会で活躍したいと考える人のために、最適な学びの場を提供します。

| 学びのキーワード |

1

1年次導入ゼミ

英文学科の新入生が、大学という新しい環境にスムーズに順応できるように導く少人数形式の授業。安心して大学生生活のスタートを切ることができます。

2

レベル別少人数制クラス

「英語コミュニケーション能力養成プログラム」では、必修・選択科目ともレベル別クラスを設置。一人ひとりに合った授業で、英語力の強化を図ります。

3

留学プログラム

希望者を対象に、学科独自のセメスタープログラムを実施しています。留学を志す学生への充実したサポートもあります。

| 取得可能な資格 |

中学校教諭一種(英語) / 高等学校教諭一種(英語) / 博物館学芸員* / 図書館司書* / 学校図書館司書教諭* / 小学校教諭一種*

*全学科共通で取得可能な資格

| 科目紹介 |

Academic Skills

1年次生対象の導入クラス。学習計画の立て方を学び、資料収集やディスカッション、口頭発表をグループで行いレポートにまとめることで、大学で必要な学びの基礎力を身につけます。

TOEFL Preparation

TOEFL®対策の必修クラス。TOEFL®指導経験の豊富な教員が担当します。受験のための導入を行うとともに、団体向けテキストプログラムを活用し実力養成の手助けをします。

留学ワークショップ

海外留学を希望する人のための準備クラス。TOEFL iBT®対策をはじめとした実践的な練習を積み、同時に留学経験者の体験談を聞く機会を設けることで留学へのモチベーションを高めます。

ゼミ紹介



長谷川 黎さん

4年次生

〈演習担当者〉

瀧田 健介 教授

した。研究では英語と日本語などの他の言語を比較することもあるのですが、その考えを日々実感しています。

どのような力がゼミで身につきましたか

文章からデータを採り、データから仮説をたて、さらにデータを観察することで仮説を検証し、修正して再度研究するという言語学の基礎となる研究活動を通して、科学的な思考力が養われました。また観察力が高まり、批判的・客観的な視点も持てるようになりました。

ご自身の研究テーマを教えてください

言語学の分野において、文の構造を研究する「統語論」を扱っています。例えば英語の「When」「Where」といったWhy疑問文はどういった構造なのか、日本語の疑問文との差異はどこにあるのか、といったテーマについて、研究資料の読解や他の学生との議論を通して研究を進めています。

研究のきっかけとなった講義を教えてください

現在の研究テーマを扱うきっかけとなったのは、2年次の基礎演習の「言語学」で学んだ生成文法理論。「すべての言語はある一つの理論から生まれている」という考えに非常に興味を惹かれました。

学びを深めた言葉との出会い

では聞こえ、お前は自分の話す言語について、何をしているのだ？
一川添愛『白と黒のとびら オートマトンと形式言語をめぐる冒険』
ある架空の言語をめぐる物語の一節。毎日使っている日本語についてすら自分は知識をほとんど持っていないことに気づかされ、「言語とは何か」という問いに興味を持つようになりました。

Read More

多彩な教員が
演習を担当します



教員紹介

英文学科での
学びをより深く知る



シラバス検索



学科サイト

学びをひもとくQ&A

Q. どのような英語力向上のための科目がありますか？

A. 高度な英語運用能力育成のため、さまざまな学びの機会を提供しています。英文学科独自の留学プログラム、社会文化等のトピックについて英語で学ぶ科目(英語母語話者担当)、海外の大学生とZoomで交流する科目などです。TOEFL®やTOEIC®対策、翻訳・通訳について学ぶ科目もあります。

哲学科

Department of Philosophy

物事を原理的に突き詰め、
確かな目を育てる



「よく生きる」とはどういうことか。この根本的な問いから生まれたのが哲学です。本学科では、古典に学び、実社会の現象を原理的かつ批判的に考え抜く力を養います。同志社大学の原点である「良心教育」。これを哲学の本質に関わるものと捉え、単に知識を得るだけでなく、良心を基軸として問題に立ち向かう「人格主義」を重視しています。

哲学の学びの内実は、人間の本質と、世の中の本質を解明すること

とです。具体的にイメージするために、3つのキーワードを挙げましょう。「哲学・倫理学の古典を学ぶ」、「現代倫理・現代社会を学ぶ」、「宗教・文化を学ぶ」。これらの学びを通して、社会との関わりが問い返されます。また、英語、ドイツ語、フランス語、ラテン語は外国書講読を設けており、語学力を磨いて留学し、哲学者たちが生きた場所でその思想に触れる学生もいます。この4年間で人間と世界の本質を探究し、羅針盤なき時代を生き抜く確かな目を鍛えてください。

| 学びのキーワード |

1

哲学と社会との関わりを考える

物事を考え抜き、提言を行う態度は、社会のどのような分野でも必要とされており、現代社会の諸問題を解決するためには必要不可欠です。

2

現代倫理・現代社会を学ぶ

現代社会のさまざまな問題をきっかけにして、探究を進めます。先人たちの知恵に耳を傾けて、問いを深めています。

3

宗教・文化を学ぶ

宗教と人間の関わりや、多文化共生について考えを深めます。実社会でも応用の利く「知恵」の習得を目指します。

| 取得可能な資格 |

中学校教諭一種(社会)/高等学校教諭一種(地理歴史、公民)/博物館学芸員*/図書館司書*/学校図書館司書教諭*/小学校教諭一種*

*全学科共通で取得可能な資格

| 科目紹介 |

哲学基礎演習(1)・(2)

1年次の人文演習で身につけたアカデミック・スキルを用いて、哲学者の原典に本格的に取り組めます。古典的な哲学書で展開される緻密な理論を少人数のゼミ形式で読解・発表・レポートにすることを学びます。

社会哲学(1)・(2)

社会的存在としての人間のあり方を、社会性の根本にある自己と他者の関係性についての現象学的考察を手掛かりに考察し、社会的認知などの現代的論題に対する哲学の寄与可能性について学びます。

科学哲学(1)・(2)

数学者であり哲学者であるホワイトヘッドの著書を読み解き、哲学的考察に着手することで、ニュートン力学や相対性理論の科学的説明の基底的構造に迫ります。

ゼミ紹介



近藤 楽水 さん

4年次生

〈演習担当者〉
小川 雄 助教

について」など、現代社会に関わるテーマを研究することができます。先生の専門である「ケアの倫理」を軸に、ゼミ生それぞれが興味を持っている社会課題に取り組むため、他の学生の研究も非常に参考になります。

どのような力がゼミで身につきましたか

「質問する力」です。ゼミでは学生が発表を行い、それに対して同席者全員が質問をするのですが、必ず発表者が学びを深められるような質問を投げかけなければなりません。そのため、相手の主張を理解するだけでなく、そこから問いを立てる力が身につきました。

学びを深めた言葉との出会い

QOLはリスクを超える

—西智弘『だから、もう眠らせてほしい—安楽死と緩和ケアを巡る、私たちの物語』
がん患者への治療に関するテーマについて、延命だけではなく、生きる目的も尊重すべきだとする著者の見解を表した一節。緩和ケアの研究を扱うにあたり、自身の考え方の指針となりました。

ご自身の研究テーマを教えてください

研究のテーマは「緩和ケアにおける患者と医師の対話の重要性」です。元々は安楽死について興味があったのですが、ゼミを担当している小川雄先生の「ケアの倫理」について講義を受けるうちに興味を持ち、このテーマに決定しました。どのようなコミュニケーションをとれば患者さんが満足する治療を受けられるのか、文献の調査に加え、緩和ケアの現場で働く医師の方へのヒアリングなども実施し、研究を進めています。

所属ゼミの魅力は何ですか

一般的に「哲学」という抽象的な概念を扱うイメージがありますが、小川先生のゼミでは「教育現場でいじめを無くすには」「理想的な働き方

Read More

多彩な教員が
演習を担当します



教員紹介

哲学科での学びを
より深く知る



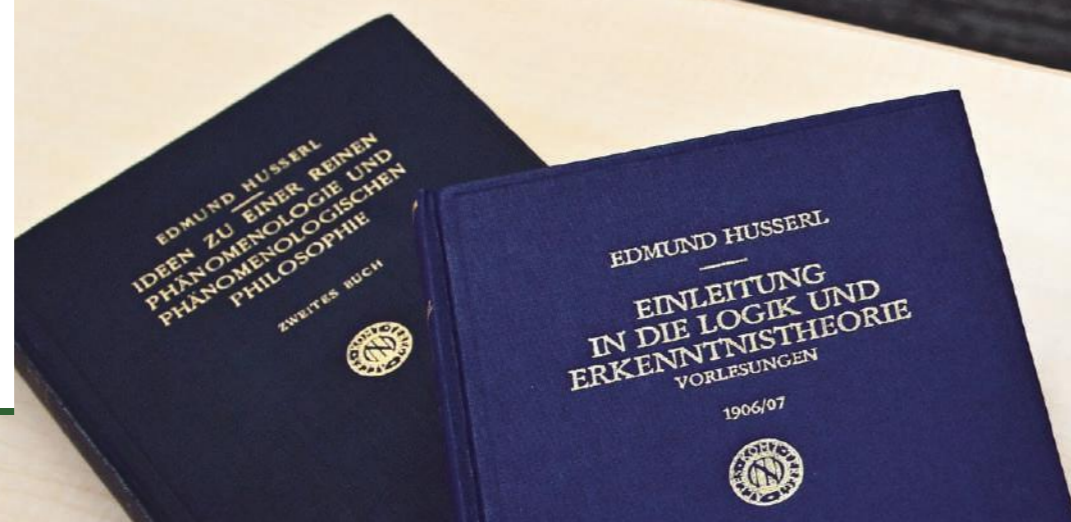
シラバス検索



学科サイト

Q. 哲学で大切な「批判的な考え方」とは何ですか?

A. 批判的に考えるとは、単に他者の意見を否定的に捉えることではなく、論理的な考察態度を身につけ、自らの意見も含めて常に省察することを指します。哲学者デューイは、すぐに問題を解決する前に判断を留保し、問題の性質そのものを問うたり、思い浮かんだことを吟味したりすることを勧めています。



美学芸術学科

Department of Aesthetics and Art Theory

美と芸術を多角的に学び、豊かな感性と知性を磨く



美とは何か？

- ・機能美 → 効用性 (人工物)
- ・躍動感 (自然物)
- ・かたちの美 → 美の合理化、
- ・自然美
- ・美、行為の美 → 道德

「美学」「芸術学」「芸術史(美術史)」という3つの視点から美と芸術を考察し、そのメカニズムを導き出すのが美学芸術学科の学びです。「美学」では、美や芸術とは何かを哲学的に考え、「芸術学」では芸術の原理を多角的に分析、「芸術史」では、具体的な芸術作品を歴史的な展開の中で捉えます。これら3領域を体系的に学ぶことで、普段何気なく感じている美や芸術の本質と多様性を認識し、繊細かつ豊かな感性とそれを表現できる知性を養います。

実際の芸術に触れる「美学芸術学実地演習」では、さまざまな展覧会や公演を見学する他、京都の寺社や歴史的建造物の見学を実施。教室で学ぶ理論を生きたものにするのと同時に、座学にも刺激となって相乗効果をもたらします。また、本学科には個性の光るユニークな学生が多く在籍。卒業生は、マスコミやファッション・インテリア関係など感性を活かす業界や創作の世界など、多方面で活躍しています。皆さんの個性を最大限に伸ばせる環境の中で、美と芸術の本質を探究してください。

| 学びのキーワード |

1

美術史

美術作品の形の特徴や意味、背後にある思想を分析して歴史の中に位置づけ、さらに歴史を超越した美的価値を見出すことで人間の創造活動の成果と本質を明らかにする学問です。

2

現代アート

現代美術からマンガやアニメにいたるまで、多様な表現に見られる芸術性や美意識も研究の対象となります。

3

学芸員・教員・司書

美術館・博物館の学芸員、中学校や高校の教員、あるいは図書館司書の資格を取得することができます。

| 取得可能な資格 |

中学校教諭一種(社会)/高等学校教諭一種(地理歴史、公民)/博物館学芸員*/図書館司書*/学校図書館司書教諭*/小学校教諭一種*

※全学科共通で取得可能な資格

| 科目紹介 |

美学芸術学基礎演習I・II

1・2年次生を対象とした演習科目。資料の収集や読解、論述、研究発表、討論など、美学・芸術学を学ぶための基礎知識や方法論を実践的に習得し、3年次からの専門的研究に備えます。

現代芸術論II

20世紀後半以降の現代美術の流れを通観しながら、同時代の美術史家や思想家の美術に対する捉え方が変化していることに焦点をあてます。また同時代の社会情勢にも目配りをします。

美学芸術学実地演習I・II

さまざまな展覧会や公演を見学する他、京都の寺社や歴史的建造物の見学会を実施。芸術への理解を深め、豊かな感性を育むとともに教室で学ぶ理論を生きたものになります。

ゼミ紹介



船越 悠生 さん

4年次生

〈演習担当者〉
大愛 崇晴 教授

ルや正しい論理を展開する力が鍛えられました。また、考えを裏付けるためにどのような資料やデータが必要かを理解する力が身につく、客観的な情報で自らの主張の根拠を示せるようになりました。

所属ゼミの魅力は何ですか

先生が何をすべきかをすべて指示するのではなく、学生が自分でテーマを見つけて自発的に研究できるように誘導してもらえます。また、学生のやりたい研究テーマに沿ってゼミに配属されるのは美学芸術学科ならではの魅力だと思います。

学びを深めた言葉との出会い

美しきものみ機能的である

—丹下健三『現代日本において近代建築をいかに理解するか』日本の著名な建築について、社会情勢や建築規則などの背景を踏まえて解説が加えられた著書の中の一節。機能と美しさを兼ね備える建築こそが理想的だ、という丹下の思想が端的に表れています。

ご自身の研究テーマを教えてください

多くの著名なモダニズム建築を手がけた建築家、丹下健三が設計した香川県庁舎の東館を研究しています。丹下はモダン建築と日本建築の様式を織り交ぜたり、一階に壁ではなく柱で支えるピロティを設置したりと、独自の感性でこの庁舎を設計しました。丹下が残した文献や当時の建築資料を調査し、彼がこのような構造を取り入れた理由や、建築に込められた意味を明らかにしたいと考えています。

どのような力がゼミで身につきましたか

ゼミでは学期ごとに研究発表の機会が2回あります。発表時にはいつもレベルの高い質問や意見を投げかけられるため、伝え方のスキ

Q. 美学と芸術学の違いを教えてください。

A. 美学は、哲学の一領域であり、美や芸術とは何かという問いに、人間存在の根本的なあり方を踏まえて答えようとする学問であるのに対して、芸術学は、美学における芸術の考察(芸術哲学と呼ばれる)を受けながら、芸術経験や芸術活動に焦点を絞り、その固有性を考察することを試みます。芸術学は、このようにわゆる一般芸術学と、個々の芸術分野を研究する個別芸術学(美術史学、音楽学、演劇学など)に分けられることも付記しておきます。

学びをひもとくQ&A

Read More

多彩な教員が演習を担当します



教員紹介

美学芸術学科での学びをより深く知る



シラバス検索



学科サイト

文化史学科

Department of Cultural History

多様な視点から歴史を学び、
現在と未来の世界を考える



高校の歴史で「文化史」と言うと、思想・宗教・学問・芸術などの狭い分野を対象としてきたのではないのでしょうか。私たちの文化史学科では、そうした狭い意味での文化も含めて、社会を構成する人々によって習得・共有・伝達される価値観・思考様式・行動様式を文化ととらえます。したがって、政治（政策・外交・戦争）から、経済・産業のシステムや教育・医療などの制度、さらには日常生活（衣食住・習慣・祭礼・娯楽）にまで及ぶ人間の営みを対象として、総合的な視野で歴史を考察します。

大学卒業後にさまざまな面で活躍することになる皆さんには、そのときに生きる「現在」だけではなく、数世代先の「未来」をより良くするための展望を持っていただきたい。そのためには、時には冷徹に、時には敬意や共感を込めて「過去」における人間の営みを振り返ることが何にもまして大切になります。歴史を探ることで、現在の社会や自己を見つめ直し、人類が進むべき道を問い続ける、そういう人物を養成したいと思います。

| 学びのキーワード |

- | | | | |
|--|--|---|--|
| <p>1</p> <p>史跡としてのキャンパス</p> <p>京都御所と相国寺にほど近い立地で、さらに敷地内には重要文化財に指定された明治時代のレンガ建築も。豊富な史跡に囲まれた環境です。</p> | <p>2</p> <p>歴史遺産の街・京都</p> <p>ひとたびキャンパスを出れば、そこは歴史と文化が息づく街・京都。数多く存在する寺社へと足を運び、歴史を直に体感できます。</p> | <p>3</p> <p>日本・アジア・西洋</p> <p>14名の専任教員が、古代から近現代までの日本・アジア・西洋の歴史を教授します。日本と世界の両方に立脚した多角的な学びが可能です。</p> | <p>4</p> <p>豊富な史料と高度な研究</p> <p>学内には、アメリカ研究などの分野において国内最多レベルの史料を所蔵。豊富な史料を活用し高度な研究を行うことができます。</p> |
|--|--|---|--|

| 取得可能な資格 |

中学校教諭一種(社会)／高等学校教諭一種(地理歴史、公民)／博物館学芸員*／図書館司書*／学校図書館司書教諭*／小学校教諭一種*
*全学科共通で取得可能な資格

| 科目紹介 |

- | | | |
|---|--|---|
| <p>日本地域史研究</p> <p>中世末期から近現代にかけての地域社会の歴史のあり方について、具体的な町や村の文書を取り上げ読み解きます。またフィールドワークも試み、史料との比較検討を行います。</p> | <p>東洋文化史概説</p> <p>春学期は、現在の中国の首都・北京のあゆみを軸として、古代から清の時代までを、秋学期は近代・現代を取り上げて、中国・東アジアの歴史を概観します。現代にも通じる中国社会や東アジア国際関係の諸相を具体例を通してみていきます。</p> | <p>西洋・東洋文化史実地演習</p> <p>実際に史跡・博物館を訪れて歴史の現場を直に体験するとともに、協定大学等で本場の授業を受け、現地の大学生と交流します。過去にはイタリア・台湾で実施しました。</p> |
|---|--|---|

ゼミ紹介



田中 葵さん
4年生
〈演習担当者〉
小林 丈広 教授

身が滋賀県の大津市出身で、琵琶湖疎水が身近な存在だったこともあり、当時からずっと興味を持っていたこのテーマについて小林先生のもとで学びたいと考えました。

将来の夢は何ですか

研究を通して、日本各地に点在する史料の情報整理が追いついていない現状を目の当たりにしました。どこにどんな資料があるかが分かるアーカイブスの作成など、日本の文化や歴史を残したり、広めたりする仕組みづくりに携わりたいと考えています。

学びを深めた言葉との出会い

歴史学の研究では、様々な史料から事実を確定することを基礎として、諸々の事実よりいかなる歴史像を構築するのが問われている。一岩城卓二、上島享、河西秀哉、塩田浩之、谷川穰、告井幸男『論点・日本史学』
最も基礎的なことですが、研究する際は常にこの考え方を意識しています。歴史が想像ではなく史料から事実を抽出する「実証」から成り立つことは、歴史学に携わる私たちが忘れてはならないことだと感じます。

ご自身の研究テーマを教えてください

明治10年～20年頃、琵琶湖の水を京都へ通すために行われた「琵琶湖疎水事業」について研究しています。計画が立案された当初は滋賀県の知事や地域住民などから反対の声があがっていたにもかかわらず、結局実行されてしまったこの事業。着工までの経緯や反対運動に関わった人々の主張など、当時の経緯を郷土史から調査することで、なぜ実行されたのかを研究しようと考えています。

研究のきっかけとなった講義を教えてください

1年次に履修した、小林先生が担当していた一般教養科目「日本史」がきっかけです。明治時代の京都における市政史に関する講義で、琵琶湖疎水事業に関するテーマも含まれていました。私自

学びをひもとくQ&A

Q. 文化史学科ではどのような歴史資料を扱うのですか？

A. 多くは文字で書かれたものですが、他にも仏像や地図、遺跡など、問いかけ方によってさまざまなものが過去の人や社会のありようを考える題材となり得ます。それぞれの時代や地域、対象に即した問いかけのプロフェッショナルと一緒に、世界中であなたにしかできない問いかけ方を見つけましょう。



Read More >

多彩な教員が
演習を担当します



教員紹介

文化史学科での
学びをより深く知る



シラバス検索



学科サイト

国文学科

Department of Japanese Literature

現代の視点で文化を解き、対話力を培う

過去の叡智に学ぶことで、現代社会はどうあるべきか、自分はどう生きるべきかを問い直す。それが、国文学科の学びの形です。単に作品を読解し、文学史をひもとくだけでなく、「今」に通じる、「今」を見つめる学問として対峙することが求められるのです。古代・中世・近世・近現代の文学研究、日本語研究と多岐にわたる専門領域。それらを芸能や美術、歴史や思想などの分野とも関連させて学ぶことで、今に続く日本文化への理解を深めます。

「社員(教職員)たるものは学生を丁寧に扱うこと」という新島襄の教えを受け継ぎ、本学科では少人数制のきめ細かな指導を実施。教員は日本文学・日本語の面白さを「伝えたい」という強い思いで学生に接しています。重要なのは、身につけた日本文化の深い知識を外に向けて発信できる力。自己の立場を土台に、他者との交流を通して、「対話できる個」としての人間力を育んでほしいと考えています。知的好奇心を刺激される日々を通して、学ぶことの喜びに目覚めてください。

| 学びのキーワード |

1

フィールドワーク

歌舞伎の観劇や十二単の着用体験など京都ならではのフィールドワークを通じ、得た貴重な経験を教室での学びに活かすことができます。

2

学生の研究会

古代文学から近現代文学まで、各カテゴリを自主的に研究する学生の研究会があります。主体的に学習に取り組む学生が多いのも国文学科の特徴です。

3

国語科教員

学内で唯一国語科教員免許を取得できるのが、国文学科です。必修科目の単位数が緩やかなので、国語科教員免許に必要な科目も比較的無理なく組み込めます。

| 取得可能な資格 |

中学校教諭一種(国語) / 高等学校教諭一種(国語) / 博物館学芸員* / 図書館司書* / 学校図書館司書教諭* / 小学校教諭一種*

※全学科共通で取得可能な資格

| 科目紹介 |

日本文学講読(広域B)

文楽人形や各地に伝承されている多様で個性的な人形のパフォーマンスの実情を踏まえながら、歴史的に足跡をたどることで、日本人と人形の関係や人形文化について理解を深めます。

日本語学特殊講義(A)

仮名の成立や諸符号の発生と変遷など、日本語の表記の歴史についてさまざまな典籍を利用しながら分析していきます。さらに応用として古写本の分析視点や方法を習得します。

日本文学講読(近現代B)

明治期から現代までの文学作品で映像化されたものを取り上げ、映像作品を原作に対する解釈の結果として捉えながら、原作と映像作品との違い、ひいては言語表現と映像表現との違いについて考察します。

ゼミ紹介



山中 康誠さん

4年次生

〈演習担当者〉

山本 佐和子 准教授

問したり、意見を主張したりできるように。さまざまな議論を積極的に交わすことで自分にはなかった視点を発見でき、日々刺激と学びを得ています。

ゼミの先生の魅力は何ですか

山本先生は漢籍や仏典の注釈書・講義録である「抄物」の研究を専門とされていますが、日本語学全般に対して幅広い知識をお持ちです。別分野の相談をする際も常に適切な書籍や研究者をご指導くださり、研究を円滑に進められるような気づきを与えてくださいます。

学びを深めた言葉との出会い

ぽかんと花を眺めながら、人間も、本当に良いところがある、と思った。花の美しさを見つけたのは人間だし、花を愛するのでも人間だもの。一太宰治『女生徒』

誰もが感じている当たり前の日常を、誰もが考えたことのない視点で言語化している一節。日本語の面白さに気づき、日本語学を学びきっかけになった作品です。

ご自身の研究テーマを教えてください

日本語学のゼミに所属し、外界の音や声を表す「擬音語」や、物事の状態や様子を表す「擬態語」などの「オノマトペ」について研究しています。オノマトペは、古くは飛鳥時代後期から使われてきた歴史ある言語現象。その長い歴史の中からある一定の時期に着目し、オノマトペの性質がどのように変化していったのかを研究したいと考えています。

どのような力がゼミで身につきましたか

研究の基本である資料の収集方法をはじめ、資料をもとに自分の考えを展開する方法、そして自らの考えや調査結果を分かりやすく人に伝えるスキルが身につきました。また、発表を通して積極的に質

Q. 高校までの「国語」と国文学科での学びはどう異なるのですか?

A. 高校までの学習は基礎力を身につけることが根幹にあり、ある程度決まった水準・領域における学びが求められますが、大学では学際的・国際的なより広い視点から、自ら関心のある分野について自由にとことん掘り下げて研究できます。

学びをひもとくQ&A



Read More

多彩な教員が演習を担当します



教員紹介

国文学科での学びをより深く知る



シラバス検索



学科サイト

教員研究紹介

人文学への誘い

Invitation for Humanities

幅広い領域をカバーする文学部の教員たち。
その多彩な研究テーマから、人文学の魅力に迫ります。

英文学科

リアリズム小説を読み解き、人の意識の核心に迫る

私が研究している19世紀アメリカの作家ヘンリー・ジェームズは、登場人物の主観による描写で人のリアルな心の動きを表現した作家です。その繊細かつあまいな表現に込められた真意を正確に読み取るためには、作品のテキストだけではなく、当時の社会規範などもつぶさに調べなければなりません。登場人物たちの心情を読解していくにつれ、それまで自分が当たり前だと思っていた固定概念を覆すような考え方に会えるのは、この研究活動でしか得られない貴重な体験です。

齋藤 彩世 准教授

哲学科

中世ヨーロッパ哲学の「天使」が私たちの存在を解き明かすヒントに

中世ヨーロッパにおいて、キリスト教の思想にギリシア哲学をあてはめ、体系的な神学を生み出したトマス・アクィナス。彼はキリスト教の聖書に登場する天使を哲学的にも捉え、「天使とは身体を持たず、純粋な知性だけを持つ存在だ」と定義しました。私はこの思想に着目し、哲学的な「天使」と、身体も知性も持ち合わせる人間を比較する研究を構想中です。天使の存在を通して、「人間とは何か」という古くからのテーマに新たな解釈を見出すことができるかもしれません。

石田 隆太 助教

美術芸術学科

「美とは何か」という問いから私たちがこの世に生きる意味を見出す

私が専門とする美学は、なぜある一定の形が私たちにとって美しく見えるのか、という「形と感情の結びつきの関係性」を問う学問でもあります。例えば、桜を見て綺麗だな、と感じる体験も研究の出発点にもなります。なぜそう感じるのかは分からないけれど、多くの人が共通した美的感情を抱くこの不思議な現象。実は突き詰めると私たちがこの世界を超越したもの、つまり神のような存在に感情を通して触れているとも捉えられます。美学の追究は、私たちがこの世に生を受けた意味を探ることにつながるのです。

森田 剛 教授

文化史学科

文化の異なる国々が結んだ条約から国際社会の広まりを明らかに

古代より東地中海地方はアジア、アフリカ、ヨーロッパをつなぐ複数の交易路が重なる地点として栄えました。私は文化の境界線にある国々が結んだ条約を調査し、当時の国家間の関係性について研究しています。特に注目しているのが、オスマン帝国が飛躍的に領土を拡大した16世紀。強大な国により初めて体系だった条約が広範囲に結ばれ、中世から近世への転換期となりました。条約が後の時代に与えた影響についても研究を展開し、近世の国際体系がどのように形成されていったのかを考察していきます。

堀井 優 教授

国文学科

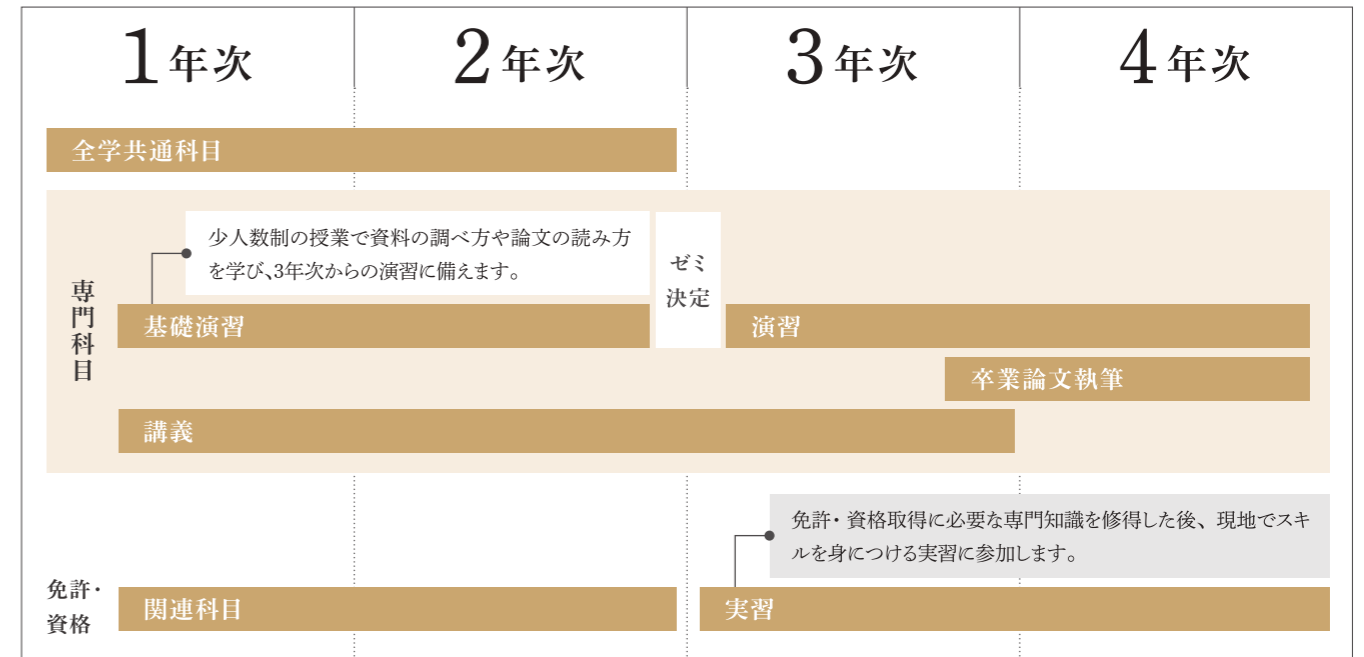
文化が華ひらいた江戸時代の和歌から文学活動の仕組みを学ぶ

識字率が向上し、書籍の出版文化が根付いた江戸時代。和歌は身近なものとして人々に親しまれるようになりました。過去の作品をパロディ化して楽しんだり、複数人で和歌を詠み合う交流会が開かれたり、『百人一首』などの有名な作品は書籍化されて学習教材として扱われたり。私はさまざまな人の詠んだ和歌を分析し、当時の文化的な基盤を研究しています。現代人にも共通する物事の捉え方や、文学的表現の成り立ちを理解することで、人が文学作品をどのように生み出すのかを解明したいと考えています。

大山 和哉 助教

学びを究め、未来を見据える4年間

同志社大学文学部では、すべての学科で教員免許や学芸員、司書資格の取得が可能。
自身の描く将来像に合わせて、自由に学びを組み立てられます。



教員志望

新城さんの場合



新城 りらさん
国文学科
4年次生

- 1年次** 国語科教員を目指し、教職課程の履修を開始。
- 2年次** 「国語科教育法」で教え方の基礎を身につける。
- 3年次** ゼミに配属。文学研究の視点でより良い教育方法を模索する。
- 4年次** これまでに培った知識と経験を活かし、教育実習へ臨む。

専門科目で学んだ作品の捉え方を活かし国語を分かりやすく、面白く伝える

2年次から3年次まで通年で受講する「国語科教育法」では、自ら授業計画を立てて模擬授業を行います。初めは指導書通りに授業を進めていましたが、指導教員や他の受講生のフィードバックを受け、それだけでは不十分なことを実感。ゼミでの学びを活かし、作品の時代背景なども含めて丁寧に解説することで、作品にもっと興味を持てるような授業に改善できました。

教授が指導する姿になりたい教育者像を見出す

日々講義を受けていて感じるのは、受講生の意見や疑問にしっかりと耳を傾け、向き合おうとする教授陣の真摯な姿勢。質疑応答やコメントシートなど、学生と密にコミュニケーションをとるための工夫が気づかされました。そんな同志社大学の先生方の姿を見習い、卒業後は生徒一人ひとりの関係を大切に、彼らの可能性を引き出せる教員になりたいと思います。

学芸員志望

土肥さんの場合



土肥 愛果さん
美術芸術学科
4年次生

- 1年次** 分野を超えた幅広い学びから、学芸員に必要な基礎知識を修得。
- 2年次** 専門科目と両立しつつ、資格関連の科目履修を本格的にスタート。
- 3年次** 「博物館実習」で京都民芸資料館へ。学芸員の仕事を体験。
- 4年次** 学芸員として活躍するため、大学院を目指す。

身近な存在だった美術館に携わる仕事をするために

中学生の頃から何度も美術館を訪れるうち、芸術を学問として深めたいと思うようになった。芸術を学べる学科があり、学芸員も目指せる美術芸術学科に入学しました。学芸員には多分野にわたる広い知識が必須。資格を取得するためには複数の分野の講義を履修する必要がありますが、文学部のカリキュラムは選択科目の幅が広く、資格課程に必要な講義と卒業要件の科目を無理なく両立できます。

さまざまな人々に作品をより深く鑑賞してもらいたい

3年次には京都民芸資料館での実習に参加。作品の展示方法や展覧会の設営を教わります。実習を通して、博物館や美術館には展示物についてほぼ何も知らない人から専門的な知識を持つ人まで、多彩な層が訪れることを学びました。今後は大学院へ進学して芸術への理解をさらに深め、あらゆる利用者に対して作品の魅力を十分に伝えられる学芸員を目指します。

好きな英語をより深く学びたいと思い、同志社大学の英文学科に進学しました。現在、幼児～中学生対象の家庭学習教材「月刊ポピー」の英語教材の企画・編集をしており、大学で培った英語力の基礎が日々の英語教材の編集作業に活かしていると感じています。教材にはミスが許されないため、誤字・脱字や内容の誤りがないよう注意を払ったり、教材を通して子どもたちに先入観を植えつけないように気をつけたりしています。また、英語教育学の講義では「英語を効率的に学ぶにはどうすればいいか」といったことを学び、それも教材の企画に役立っています。実は、自分が子どもの頃も新学社の教材にお世話になっていました。あの時にいい教材と出会い、勉強に励めたことが今の自分につながっていると思うので、教材づくりを通して子どもたちの将来をサポートできることにはとてもやりがいを感じています。

就職先例 (2022年4月採用)

- 教員
- 地方公務員
- 日本銀行
- 日本航空株式会社
- 全日本空輸株式会社
- 日本放送協会
- 株式会社三井住友銀行
- 株式会社NTTドコモ
- 株式会社資生堂
- サントリーホールディングス株式会社



英文学科
株式会社新学社
ポピー編集部 英語課
北角 桃菜さん(2020年度卒業)

大学で培った英語の基礎力は、教材づくりに必要不可欠です

「哲学の学び」と「学ぶために培ってきたこと」を活かし、子供たちをサポート

哲学
株式会社ヒトビラ
明光義塾 宜野湾南教室 副塾長
中村 晋太郎さん(2021年度卒業)

京都市内の別の大学で心理学を学んでいたのですが、学びを深めるほどに哲学修得の必要性を感じるようになりました。中でも「現象学」を学びたいと思い、専門の先生が在籍する同志社大学を志望しました。一冊の哲学書を読解するためには哲学史や哲学の学術用語を理解していなければならず、外国語で書かれた文献の場合は文法や単語をおさえておく必要があります。そのため、ゼミや原書講読などの授業では「難解な文章を正確に読解する力」と「そのために準備する力」が身につきました。現在は、沖縄の学習塾に勤務していますが、一つのことを遂行するための「準備する力」はさまざまな場面で活かしていると思います。この仕事を通して、学力や大学進学率などの指標でワーストに置かれている沖縄の子どもたちの可能性を広げたいと考えています。

就職先例 (2022年4月採用)

- 地方公務員
- 国家公務員(一般職)
- 日本銀行
- 日本生命保険相互会社
- 日本放送協会
- 中央出版株式会社
- 日清食品ホールディングス株式会社
- ジョンソン・エンド・ジョンソン 日本法人グループ
- 日本ガイシ株式会社
- PwCコンサルティング 合同会社

文学部から続く道 Graduate Interviews

自らの知的好奇心をことごとく追求して養われた豊かな完成や知性、その過程で身につけた社会人基礎力…。文学部での学びは、卒業生たちの確かな自信につながっています。

卒業生インタビュー



熊本県立美術館
学芸普及課 学芸員
藤本 真緒さん
(2019年度卒業)

「好き」を広げ深めたことが、仕事の糧になっています

※美学芸術学専攻 博士課程(前期) 2021年度修了

中学生の頃から「将来は美術に関わる仕事がしたい」と考えていました。そして高校生の時に「学芸員」という職業を知り、大学は学芸員資格を取得できる同志社大学へ進学しました。その後大学院まで進み、2022年に卒業した後は熊本県立美術館で念願だった学芸員として働いています。学芸員の仕事内容は、作品の収集から保管、展示など多岐にわたります。その中でも私が担当しているのは教育普及活動。来館者が作品をより深く鑑賞できるように展示会を企画したり、ワークショップを開いて芸術の面白さを体感する機会を作ったりと、さまざまな工夫を凝らして企画を考えています。こうした業務の中では、綿密な調査や研究を行い、まず自分自身が作品の背景を理解することが必要不可欠。大学で学んだ美術の知識と研究の姿勢が役立っていると実感しています。

就職先例 (2022年4月採用)

- 地方公務員
- 公益財団法人びわ湖芸術文化財団
- 株式会社三菱UFJ銀行
- 日本生命保険相互会社
- 日本通運株式会社
- 株式会社マイナビ
- 株式会社東北新社
- 川崎重工業株式会社
- 株式会社良品計画
- アクセンチュア株式会社



文化史学科
株式会社吉川弘文館
編集部
高木 宏平さん(2019年度卒業)

大好きな歴史を思う存分学び、日本史の学術書の編集者になりました

同志社大学のキリスト教主義に魅力を感じ、好きな小説の舞台にもなった京都の大学で日本史や伝統文化を学びたいと思い進学。授業やゼミを通してさまざまな時代や地域の歴史を学ぶことができました。また、同志社大学には学部や大学院の学生が自主的に集まって研究資料を読解したり、論文報告を行ったりする研究会が数多くあり、とても刺激を受けました。卒業後は大好きな歴史に関わる仕事をしたいと思い学術書の出版社へ。歴史学の研究者と近い場所にしながら、大学での学びを活かして日本史の学術書や専門書の編集をしています。大学の歴史研究においては、「先入観や思い込みをいったん捨て、史料の声に耳を傾け真摯に向き合うことが大事」だと学びました。仕事でも同じように関わらうすべての人の話を真摯に拝聴し向き合うよう意識しています。

就職先例 (2022年4月採用)

- 教員
- 地方公務員
- 東海旅客鉄道株式会社
- 株式会社三菱UFJ銀行
- 野村證券株式会社
- 楽天グループ株式会社
- パナソニック株式会社
- ダイキン工業株式会社
- 株式会社新潮社
- 株式会社リクルート



国文学科
いすゞ自動車販売株式会社
営業企画部
森永 輪璃佳さん(2020年度卒業)

文学研究とゼミ活動で鍛えた力は、どんな業界でも役立ちます

高校時代に海外の方と接する機会があり自分は日本の文学について何も知らないと感じるようになり、国文学科を志望しました。卒業後はいすゞ自動車販売株式会社に就職。拡販に向けた販売戦略や施策の立案をする部署に所属し、広報宣伝や販売促進施策を行っています。国文学とトラック販売は全くつながりがないようですが、文学を研究するなかで培った「物事を多角的に捉える力」や、ゼミ活動での意見交換の場で身につけた「自分の考えを相手に伝える力」は、日々の仕事にとても役立っています。同志社大学ではさまざまな分野の講義が受講できる「全学共通教養教育科目」があり、文学部には「副専攻制度」もあって、貪欲に学べる環境が整っています。個性を大切にしてくれる環境で自由に学び、固定観念を持たず柔軟に物事に立ち向かえるようになれました。

就職先例 (2022年4月採用)

- 教員
- 地方公務員
- 国家公務員(一般職)
- 株式会社三井住友銀行
- 日本生命保険相互会社
- 株式会社毎日新聞社
- 株式会社NTTドコモ
- LINE株式会社
- 株式会社リクルート
- スターバックスコヒーージャパン株式会社

2024年度入試情報

試験方法	英文学科	哲学科	美学芸術学科	文化史学科	国文学科
一般選抜入学試験	○	○	○	○	○
大学入学共通テストを利用する入学試験	○	○	○	○	○
公募制推薦選抜入学試験	○	—	○	—	○
外国人留学生入学試験	○	○	○	○	○

一般選抜入学試験

学力検査を中心とした選抜方法です。「全学部日程(文系)」と「個別日程」合わせて最大2回の受験が可能です。

大学入学共通テストを利用する入学試験

大学入学共通テストの出題教科・科目のうち、各学科が指定する教科・科目についての成績や個別学力検査などにより、総合的に選抜します。
(個別学力検査は英文学科A方式のみ実施します)

公募制推薦選抜入学試験

英文学科、美学芸術学科、国文学科で学ぶことを強く希望し、入学後の勉学に明確な志向と意欲を持つ者を対象に選考を行います。
出願にあたっては各学科で独自の出願資格を定めています。

その他

- 一般指定校制推薦入学試験
 - 「キリスト教主義学校連携ネットワーク」推薦入学試験
 - 上海日本人学校高等部推薦入学試験
 - 同志社国際学院国際部推薦入学試験
 - 法人内諸学校推薦入学試験
- ※対象の高等学校からの推薦者が受験できる入学試験です。一般の受験生は受験できません。

→詳細は、『入学試験要項』『同志社大学入試ガイド2024』、本学ウェブサイトなどをご参照ください。

<https://gakubunyushi.doshisha.ac.jp/>

アクセスマップ



DOSHISHA UNIVERSITY

OPEN CAMPUS 2023

〈今出川キャンパス〉 〈京田辺キャンパス〉

オープンキャンパスの詳細は
本学ウェブサイトにてご確認ください。
参加には事前の申込・登録が必要です。

<https://gakubunyushi.doshisha.ac.jp/>

今出川キャンパス教務センター(文学部)

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 良心館1F TEL.075-251-3361 FAX.075-251-3064
E-mail:ji-bunjm@mail.doshisha.ac.jp URL:<https://letters.doshisha.ac.jp>

同志社大学
<https://www.doshisha.ac.jp>